

警戒レベルに応じた行動で 風水害から命を守ろう！

台風や豪雨で河川の氾濫や土砂災害が発生したとき、避難のタイミングが生死を分けることとなります。これまでの経験則などに頼ることは危険です。風水害から命を守るためには、市が発令する避難情報の内容を把握し、警戒レベルに応じた行動をとることが大切です。

「警戒レベル4 避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難！

避難情報は、災害が発生する危険度に応じて、5段階の「警戒レベル」を付して発令されます。「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたら、避難に時間のかかる高齢者等は、危険な場所からの避難を開始し、「警戒レベル4 避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難してください。避難情報などは防災メールなどで配信しています。（P17・18参照）

段階的に発表される防災気象情報・避難情報と市民のとりべき行動

時間経過	警戒レベル	気象庁などが発表する情報			市が発令する避難情報	市民のみなさんがとるべき行動
数日～ 1日前	1	早期注意情報 (警報級の可能性)				災害への心構えを一段高める
半日～ 数時間前	2	レベル2 大雨 注意報	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 土砂災害 注意報		<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップ等で災害リスクを再確認する 自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する
数時間～ 3時間前	3	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 土砂災害 警報	高齢者等避難 災害が発生するおそれがある状況	<p>避難に時間がかかる高齢者等は危険な場所から避難する</p> <p>高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難</p>
2時間～ 0時間前	4	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報	避難指示 災害が発生するおそれが極めて高い状況	<p>危険な場所から全員避難する</p> <p>台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了</p>
▲避難をするのはこの間までに！▲						
災害発生	5	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報	緊急安全確保 災害が発生または切迫している状況 ※必ず発令されるものではありません。	<p>今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する</p> <p>すでに安全な避難ができず、命が危険な状況</p>